

対外直接投資に係る証券の取得に関する届出書

財務大臣殿  
(日本銀行経由)

届出年月日：\_\_\_\_\_

届出者：

氏名又は名称及び

代表者の氏名 \_\_\_\_\_ (記名押印又は署名)

住所又は所在地 \_\_\_\_\_

職業又は業種 \_\_\_\_\_

担当者

電話 \_\_\_\_\_

下記のとおり届出します。

1 取 引 手 の 方	(1) 氏名又は名称	
	(2) 住所又は所在地	
2 投 資 先 の 概 要	(1) 名称及び所在地 (該当分に○)	イ 上記1に同じ      ロ その他(具体的に記入すること。)
	(2) 設 立 年 月 日	
	(3) 資 本 金 (取 得 後)	
	(4) 事 業 内 容	
	(5) 届出者との関係 〔取得後〕 (該当分に○)	イ 届出者の出資比率                      % ロ 共同投資者の出資比率                      % ハ 役員を派遣 ニ 長期にわたる原材料の供給又は製品の売買 ホ 重要な製造技術の提供
3 取 得 の 時 期 等	(1) 取得する証券 種 類 (該当分に○)	イ 株式・出資の持分      ・ 設立・増資・発行済
		ロ 社債(普通・転換)
		ハ その他(具体的に記入すること。)
	(2) 取得の時期	
(3) 支払の時期		
4	取得をしようとする理由	

(裏面)

5 投資先への出資状況等	(1) 投資残高 (取得後)		出 資	貸 付 け	社 債 等
		届 出 者			
		共 同 投 資 者 (うち居住者分)	( )	( )	( )
	(2) 直近の届出受理年月日 及び受理番号(届出者分)				
6	そ の 他 の 事 項				

届 出 受 理 年 月 日	
届 出 受 理 番 号	

財務大臣の記入欄

事 項	年 月 日 及 び 記 名 押 印
本届出に係る取引は、  年 月 日から行う  ことができる。	

(記入要領)

- 「1 取引の相手方」欄中「(2) 住所又は所在地」欄には、国又は地域名も記入すること。
- 「2 投資先の概要」欄中、「(1) 名称及び所在地」欄の所在地には国又は地域名も記入し、「(3) 資本金」欄には原通貨をもって記入し、「(4) 事業内容」欄には定款に従って主要事業内容を簡潔に記入すること。  
また、「(5) 届出者との関係」欄中「ロ 共同投資者の出資比率」欄には、届出者の100%出資の子会社及び共同投資者(届出者と共同して当該外国法人の経営に参加する者)の合計出資比率を記入すること。
- 「3 取得の時期等」欄中「取得の対価」欄には、実際の取引通貨をもって記入すること。
- 「4 取得をしようとする理由」欄は、次の例にならって記入すること。  
(例：投資先が〇〇国〇〇地区で〇〇工場を増設することとなり、その建設資金の調達を目的とする増資に応募するため。)
- 「5 投資先への出資状況等」欄中「(1) 投資残高」欄には、当該投資先に対して払い込んだ金額の残高を、実際の取引通貨をもって記入すること。
- 「6 その他の事項」欄には、資金使途が再投資資金の場合は、再投資先の①名称、②国籍、③出資比率(投資先→再投資先)及び④事業内容を記入すること。  
更に、投資先の事業計画として、①設備完成(予定)年月、②操業開始(予定)年月又は生産開始(予定)年月、③生産能力として、漁業の場合は漁船数及びトン数、漁法、平均月当たり水揚量、製造業の場合は個別商品ごとに平均月当たり製造数量、④設立後3年間の年間販売計画として、商品名(魚種を含む)、並びに商品名ごとの販売先及び販売数量又は金額(国内・輸出の別。なお輸出にあつては輸出先国別。)を記入すること。
- 上記様式に記入することができない場合は、日本産業規格A4の用紙により上記事項の順序に従って記入するか、別紙を添付して差し支えない。